

ラジオの前のあなたへ

治虫くらぶ

根來美月

子供の頃から、両親と車で出かけるときにはいつもラジオが流れていました。映画を見に行ったり、祖父母の家に行ったり、その移動中に聞いた音楽や「」の声は、思い出と一緒にずっと心に残っています。

高校生になって初めて自分の携帯を買ってもらうと、毎晩携帯でラジオを聴きながら学校の課題や予習をしました。高校時代は体調を崩しがちで憂うつなことも多かったけれど、ラジオの「」は私に向かって話かけてくれていて、気がして、私は一人じゃないと感じられました。聞いている人は他にもたくさんいるのに、自分だけに話してくれているような感覚。これがラジオの面白いところで、ラジオの一番の魅力だとずっと思っています。

そして今、パーソナリティーとして話す側になっても大切にしているのは、大勢の「み

なさん」に向かってお話するのではなくて、
聞いてくれている「あなた」一人を思い浮か
べてお話することです。
ラジオを聴いている時間、少しでもほっと
したり、笑ってもらえたら。そして非常時に
は、必要な情報を届けることで市民の皆様
の命を守るように。そんな思いで、毎週楽し
くお話しています。